

患者さんの治療と仕事の両立支援の相談会がはじまります。

がんは、「長くつきあう病気」に変わり、仕事を持ちながら通院するがん患者の数も、31.4万人にも上ります。一方で、診断後に仕事を辞めてしまうといった調査結果もあります。がんに限らず、肝炎、糖尿病などの慢性疾患を持つ患者さんの多くは病気と向き合いながらも仕事と治療に臨まれています。

本年7月よりハローワーク松山の就労支援ナビゲーターの方が月に一度、病院内に出張し、患者さんの治療と仕事の両立支援の相談を開始することになりました。

このような方は、ぜひご相談ください

- ◆ これからも仕事を続けたい、会社を辞めたくないけど、どうすればいい？
- ◆ 通院の必要はあるけど、働きたい。
- ◆ 自分の病状、体力にあった仕事を見つけたい。
- ◆ 治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい。
- ◆ しばらくぶりに仕事に戻ることに不安を解消したい。
- ◆ 就職活動で、応募先に病気のことを伝えるべきか迷っている。

相談内容のポイント

- **相談時間をしっかり確保し、じっくりお話を伺います！**

体調に不安があり迷っている方、ブランクがあって仕事に踏み切れない方などにも、お一人お一人の状況に合わせて、より良い方法を一緒に考えます。

- **担当者制であなたの悩みに寄り添います！**

現在の状況を伺った上で、お仕事や応募先への伝え方について相談ができます。

- **きめ細かな支援をおこないます！**

履歴書などの作成や面接の受け方なども一緒に考えます
まずはお気軽にご相談下さい